

URAYASU style

教育情報誌 ● うらやすスタイル
浦安市教育委員会

VOL.16

MARCH 2012.3

新入生の入学を前に、市内では幼・保・小の子どもたちの交流が行われています。優しいお兄さん、お姉さんとふれあうことで、入学を目前にした園児の「どきどき」は「わくわく」にかわっていきます。

豊かに生きる 浦安っ子の育成をめざして

CONTENTS

特集2 郷土博物館10周年

幼児教育 ～いっしょにあそぼう～

高洲公民館 ニューイヤーコンサート

ふるさとうらやす立志塾の開催

平成23年度 浦安市小・中学校保護者の教育に関する意識調査結果報告

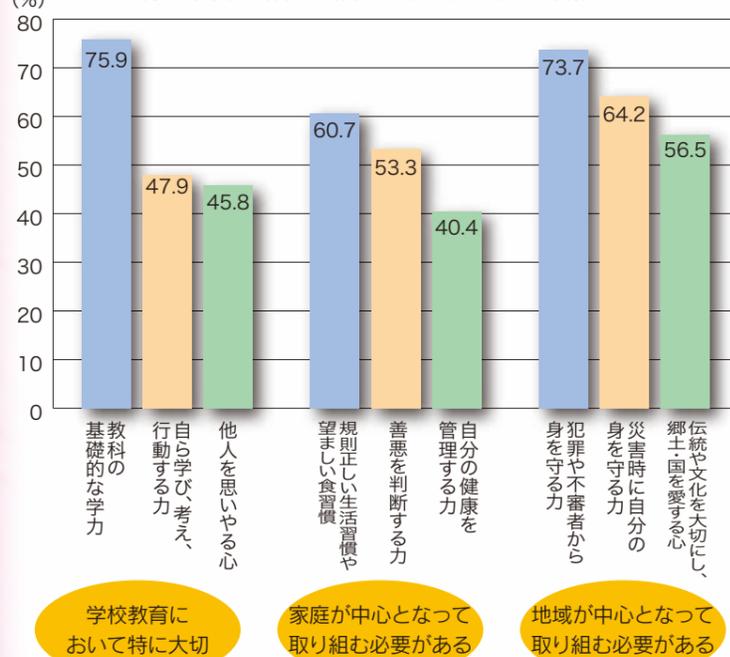
東日本大震災から1年… 教育施設の復旧及び児童・生徒の引き渡しについて

平成23年度 浦安市小・中学校保護者の教育に関する意識調査結果報告

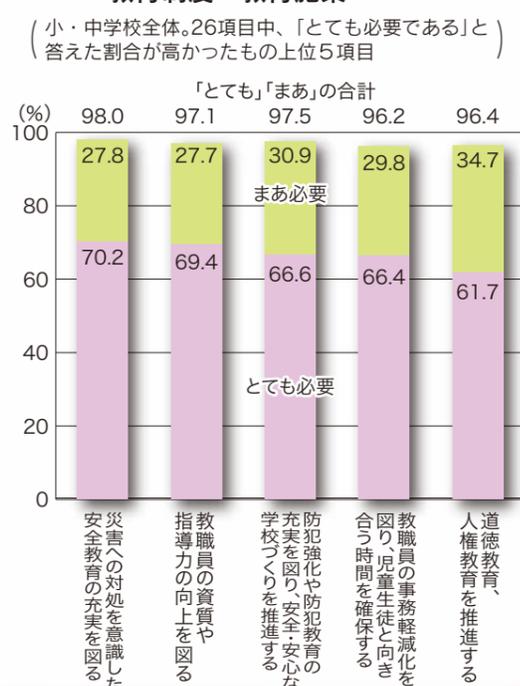
教育委員会では、本市の教育のさらなる充実を目指して、継続して各種調査をしています。本年度は、保護者が、現在の子どもたちの実態や教育における学校、家庭及び地域の役割などをどのように捉えているのかを把握するために、意識調査を実施しました。その中から一部を抜粋して紹介します。

■対象/市立全小学校2・5年生と、全中学校2年生の抽出学級の保護者合計1,379人うち回答1,233人(回答率約90%)
■実施時期/平成23年9月中旬
詳細は、教育研究センターのHPをご覧ください。
(http://www.city-urayasu.ed.jp/)

Q1 学校、家庭、地域社会が果たすべき役割 (小・中学校全体。27項目からそれぞれ上位3項目。)



Q2 今後浦安市が力を入れるべき教育制度・教育施策 (小・中学校全体。26項目中、「とても必要である」と答えた割合が高かったもの上位5項目)



どの設問においても「とても必要」「まあ必要」を合わせると、95%を超える非常に高い割合になっています。今回の調査では、特に災害への対策に対する必要性が高い結果となっています。

東日本大震災から1年… 教育施設の復旧及び児童・生徒の引き渡しについて

東日本大震災では市内の学校や公民館、スポーツ施設などの生涯学習施設も大きな被害を受けました。特に水泳プールの復旧を優先的に進めています。その後、グラウンド等の復旧に着手し、幼稚園も含め概ね平成24年度中には、ほぼ全ての教育施設の復旧事業を完了させる予定です。

生涯学習施設についても順次、復旧工事を始めており、施設によって工事の終了時期は異なりますが、平成24年度内にはすべて完了する予定で進めています。

浦安市では、震度5強以上の地震が発生した場合「浦安市地域防災計画(震災編)」に基づき、浦安市災害対策本部が設置され、学校においても学校災害対策本部を設置することとなっています。教育委員会では、地震発生時における小・中学校の児童・生徒の引き渡しについて、早急に基本的な方向性を明らかにする必要があると考え、当面の対応について以下のようにしました。

震度5強以上 震度5強以上の地震では、児童・生徒は保護者が引き取りに来るまで、学校に留め置くこととする。

いつ起こるか予測することのできない災害に対し、学校と家庭・地域が連携を密にして防災に取り組むことは、子どもたちの安全を守るためにも重要です。今後は、この基本的な方向性に基づき、各学校において「学校防災(地震)対応マニュアル」を見直し、より精緻なものにしていきます。

教育情報誌 うらやすスタイル

浦安市教育委員会では「子どもたちにとってのふるさとづくり、大人にとってのまちづくり」を提唱し、学校・保護者・地域・行政が教育の問題をみんなで考え、実践していくまち・浦安を目指しています。核家族化や少子化による家庭教育の多様化、地域のつながりの希

薄化、それらとともに学校教育の変化が進んでいます。しかし、時代や社会の変化を評論するだけでは何も始まりません。しっかりと現実を受け止め、教育への高い志を持って行動を起こす、私たちは、浦安をそんなまちにしたいと考えています。

発行/浦安市教育委員会 浦安市猫実1-1-1 TEL047-351-1111
企画・編集/教育政策課・指導課・生涯学習課